ウォーキングだより_{NO. 218}

2023.9月

発行:スポーツ連盟三重 ウォーキングクラブ 発行責任者:井岡大義

○8月の例会報告

◇27 日(日) 蓬莱橋

【参加者】浅尾、石田、伊藤(孝)、井岡(智)、井岡(大)、岡田、川北、北川、木村、仲、西村、新田、 東出、別所、丸林、米倉 計 16 名

年 1 回のリッチ例会 (新幹線利用) として、「世界一長い木造歩道橋」としてギネス認定され、全国 的にも有名な観光名所となった島田市の蓬莱橋へ行きました。

名古屋発の「こだま」で掛川へ行き、東海道線に乗り換え島田へ。10:20 島田駅で車組の 4 名と合流 しウォーキング開始。まず駅近くの大井神社へ。大井神社は川越しの安全を守る神として、近年では安 産の神として信仰されているとのことですが、残念ながら安産祈願する人はいませんでした。

池の錦鯉とつってある願いを書いた多数の風鈴に目を奪われました。途中の大善寺を覗いて大井川川越遺跡へ。川越遺跡は江戸時代の川越制度を偲ぶ街道で川札を販売した川会所や川越人足の集合場所であった番宿などの建物が残されています。11:25分、「旅と旅人」をテーマに江戸時代後期の大井川、島田宿、川越しの様子を分かりやすく展示してある島田市博物館へ入館(入館料 300円)。ビデオ等面白く、川越の苦労が良く分かりました。11:50 博物館を出て大井川河川敷を蓬莱橋に向けて歩きます。大井川緑地公園として整備されていて、緑の芝生は気持ち良く歩けます。猛暑ながら、そよ風が心地よく、「風

がなかったら地獄だね」との声が…。 12時になったので途中の大きな木の 木陰で涼みながら昼食となりました。 食事で元気を取り戻し、カンカン照 りの中を更に進んで 13:13 蓬莱橋入 口へ。蓬莱橋は全長 897.4m、通行幅 2.4km で世界一長い木造歩道橋とし て平成 9 年にギネスブックに登録さ れ、長さの 897.4m を語呂合わせで

「厄無し」、また、長い木の橋=「長



生きの橋」と読め、ありがたい橋で渡り賃 100 円です。 皆、有難い御利益は意識しないのか、ひたすら歩くこと に集中していました。橋を往復して 13:50 蓬莱橋入口に 帰着し、橋たもとの茶屋でアイスクリームなど冷たいも のに群がりました。茶屋から駅までは25分ほどで14;30分、無事島田駅に帰着しました。



暑さと戦いながらの約10キロでした。

(井岡大義)

○9月の例会報告

◇3 日(日) 八風渓谷

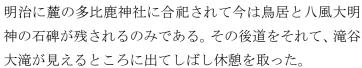
【参加者】浅尾、伊藤(ま)、井岡(智)、井岡(大)、越後、川北、木村、清水、仲、西村、新田、平田、 丸林、 計 13 名

【コース】駐車場所一伊左衛門の碑一丸太橋一八風神社の鳥居—嘉助の碑一滝谷大滝—水晶谷の滝(昼食) —嘉助の碑一八風神社の鳥居一丸太橋—伊左衛門の碑—駐車場所

9 時 55 分、ふもとの空き地(駐車場所)を出発。数日前に見に来てくれた平田さんからの情報でヒルに警戒が必要との事。みんな虫よけスプレーをしっかりふりかけ、ズボンの裾を靴下に入れて、さらにテーブを巻いたりして厳重なヒル対策をした。見に来た日は曇っていて地両がぬかるんでいたが、当日は晴れて地面が乾いていたりでそんなにヒルはいないかと思われた。でも歩き始めるとあちこちでうごめいているのが見え、みんなの悲鳴が上がった。幸い十分な対策をしていたので、ヒルの被害にあった人は少なかった。

歩き始めてすぐ、伊左衛門の碑があった。しばらくすると嘉助の碑が出てくるが、これらは江戸時代 に近江の国から伊勢国朝明郡田光村(三重県菰野町田光)へ帰る途中に八風峠を越えてあと少しの所で 遭難死した者を憐れんで家族が建てたものだとの事。いにしえの人達の旅路の苦労がしのばれる。 廃林道を歩き、丸木橋を渡って少しすると八風神社の鳥居があった。昔は八風峠に神社があったが、





登山道にもどり、何度か川を渡りながら進んだ。しばら



くして水晶谷の滝に 11 時 10 分に到着し昼食とした。昼食時一人通過していく若者がいたが、他にこの 渓谷を歩く人は見かけなかった。ネットで調べでもほとんど情報が無かったので、八風キャンプ場は有 名だが八風渓谷はあまり知られていないらしい。

昼食後来た道を引き返し、12 時 37 分にふもとの空き地へ到着し解散した。個人的には酷暑の時期にはこれくらいで良いのではと思っていたが、ちょっと距離が短かった(水平距離 4 キロ、高低差 290m)ので歩き足らない人達はそのあと下の駐車場まで歩いたようだ。今回の例会はヒルが気になって周りの景色よりも足元を見ながらのウォーキングとなったが、涼しい木陰や川辺の道を歩き、いくつかの滝を見られた夏場にふさわしい渓谷歩きだった。 (木村順子)

◇11日(月) 宇気郷・伊勢山上 雨のため中止

◇17日(日) 反核平和ウォーク

【参加者】穴見、池田、石田、和泉、井岡(大)、北川、木村、清水、仲、新田、丸林、山岡

外)岸、杉本(珠)、杉本(彩)、藤本、宮本、村田

マラソン) 井岡(智)、上野

要員) 前坂、

三重ウォーキングクラブが加盟する新日本スポーツ連盟三重県連盟は、「スポーツは平和とともに」をスローガンに、反核平和マラソン&ウォークを毎年行っています。津のお城西公園をゴールに、マラソンは白子と松阪を出発、ウォークは豊津上野から出発します。今年、マラソンは39回目、ウォークは15回目になりま



す。昨年まで7月第一日曜に行ってきましたが、年々暑さが厳しくなり、熱中症の心配が出たため、少しは涼しくなるだろうと初めて9月開催となりましたが、なんと太陽はギラギラ、猛烈な暑さに「7月



の方がましだったのでは?」という怨嗟の声が出るほどでした。9 時半に豊津上野駅を出発し、例年通りのコースを頻繋に休みながら進みました。セノパーク、津駅で途中参加組を拾い、三重会館の前で鈴鹿マラソン組に抜かれ、12:10 無事お城西公園に到着。あずまやで配布されたおにぎりを食べ、和やかな懇親会を経て解散しました。

昨年まで出番がなかった伴走車に何度もお呼びがかかったのは暑さのせいだけだったのでしょうか、 確実に増えていく年齢の影響?とにかく皆元気でトラブルもなく終わって良かったです。 (井岡大義)

○10月の例会 集合場所・時間

◇9日(月・休) 京都トレイル二の瀬─高尾・夜泣き峠

集合場所・時間:亀山7:05、関7:12 発で柘植を経由し山科へ 要弁当

2016 年から 2019 年にかけて走破した京都トレイル、夜泣き峠の通行止めで唯一欠けていた二の瀬一高尾を歩きます。約 15 キロの健脚コースです。山科から京都市営東西線、京阪線を経由して叡山電鉄で二ノ瀬へ行きます。

◇13 日(金) 一志町波瀬 (波瀬城・アサギマダラ)

集合場所・時間:波瀬ふるさと会館10時 要弁当

一志町波瀬を散策します。波瀬城を巡ったり、アサギマダラを観賞したり誰でも参加可能です。車の乗り合わせで行きます。

◇19日(木) 宇気郷・伊勢山上

集合場所・時間:飯福田寺駐車場 9:30 要弁当

当初の予定では鈴鹿の上高地でしたが、雨で中止になった伊勢山上に変更します。車の乗り合わせで行きます。

◇28 日(土) 高野山町石道 プチリッチ例会

集合場所・時間:中川駅発 7:11 の特急で八木にむかいます 要弁当

高野山町石道は九度山慈尊院から尾根伝いに高野山上の大門に至る表参道で、弘法大師が開山のおりに、1町ごとに道しるべの木造の卒塔婆を立てたのが起源で、後に石造りに改められました。今回、町石道の一部、大門から矢立まで歩き紀伊細川駅に向かいます。高野山だけを歩くプラチナも OK です。ただ乗り換えが大変です。中川駅、八木駅、橿原神宮駅、古市駅、河内長野駅、橋本駅、終点の極楽橋駅となり、ここからケーブルカーで高野山へ。

※10月14日(土) 東海ブロック交流ウォーク 犬山城周辺 城下町散策

集合場所・時間: 名鉄犬山駅改札前 10:00

第 15 回東海ブロックスポーツセミナーの一環です。昼から希望者は新スポーツ体験「ボッチャ」があります。

次回運営委員会 10月 24日 (火)(p.m.3時) 河芸井岡宅